

講義レジュメ

講 師 鈴木秀雄

内容・テーマ

国史跡埼玉古墳群を世界に向けて発信

期 日 2016年7月14日

埼玉県立さきたま史跡の博物館が、2014～15年度に行った「Google アートプロジェクト」への参加について、その概要を報告します。

1. 国史跡「埼玉古墳群」と国宝「武蔵埼玉稻荷山古墳出土品」

- 1938年、埼玉古墳群が国史跡に指定される。
- 1967～68年、さきたま風土記の丘整備事業を実施する。
- 1978年、稻荷山古墳出土の鉄剣から銘文が発見される。
- 1983年、稻荷山古墳出土品が国宝に一括指定される。

2. Google アートプロジェクトへの参加経緯

- Google カルチュラインステイチュートと Google アートプロジェクト
- 2011年2月、Google アートプロジェクト公開開始
- 2014年10月、オンライン展示やミュージアムビューなど当館資料を公開
- 2015年8月現在、世界60か国の800館の所蔵品600万点が閲覧可能

3. 当館のプロジェクトページの概要

- ※公開へ向けての作業
- (ア) オンライン展示
- (イ) 館内のミュージアムビュー
- (ウ) 埼玉古墳群のストリートビュー
- (エ) 金錯銘鉄剣のギガピクセル画像
- (オ) モバイルアプリケーション

4. 今後の展開

- 海外からの閲覧について
- 東京オリンピック・パラリンピックに向けて

[参考文献]

利根川 章彦, 辻 謙治「史跡埼玉古墳群と出土品の価値を世界に向けて発信—Google アートプロジェクトへの参加」『博物館研究』第50巻第11号 公益財団法人日本博物館協会 2016年10月